

沖縄防災カレンダーを活用しよう！ ～日頃の備え・自然災害から身を守るために～

・沖縄防災カレンダーって何？

「沖縄防災カレンダー」は、普段の生活において、防災の知識に触れる機会が増えることで自然に覚えてもらうことを狙いとして作成しました。

・どのようなカレンダーなの？

「沖縄防災カレンダー」の上半分には、防災に関する様々な知識を掲載しています。また、下半分には毎日の日の出・日の入や潮の干満の時刻、旧暦、六曜や二十四節気他に、過去の主な自然災害を記載しています。

<https://www.data.jma.go.jp/okinawa/katsuyou/cal/cal.html>

↑ ↑ ↑ 上記にアクセス ↑ ↑ ↑



～自然災害から身を守るために日頃から備えよう～

★ 沖縄防災カレンダー ★
2022年(令和4年)寅(とら)

1月

睦月(むつき) JANUARY

防災とボランティアの日・週間
毎年・3月15日(平成29年・1999年)1月17日(土曜日に「防災とボランティアの日」(1月17日)及び「防災とボランティア週間」(毎年)1月15日～17日)が設けられました。

名護・久米島で「みぞれ」降る
2018年1月24日(日)のはじめから25日(月)にかけて、名護・久米島でみぞれ・雪を観測しました。みぞれは雨と雪が混ざって降る降水のことで、気象観測の分野では「雪」に含めます。久米島では1950年11月、沖縄本島では、1950年の観測開始以来初めての、雪の観測となりました。

沖縄本島各地の最大風速
観測 5.5度(24日12時40分) 19
5.5度(24日12時40分) 19
3.1度(24日12時40分) 19
4.1度(24日12時40分) 19
3.7度(25日00時15分) 19

「震度」&「マグニチュード」の違い
震源からの距離が遠いと、震度が浅く、電球からの距離が遠いと、明るさが弱く、遠くはよく見えない(震度が浅い) 近くはよく見えない(震度が浅い) 遠くはよく見えない(震度が浅い) 近くはよく見えない(震度が浅い)

マグニチュードが大きいと、より震度が大きくなる(同じ距離でも、電球自体の明るさが明るくなるなど、より明るくなる) 震度は、ある場所での地震による揺れの強さを表わし、「マグニチュード」は地震そのものの大きさを表わしています。これは電球の明るさと電球からの距離との関係に似ています。電球自体の明るさがマグニチュード、電球から離れた場所の明るさが震度と似ています。

日 Sunday	月 Monday	火 Tuesday	水 Wednesday	木 Thursday	金 Friday	土 Saturday
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

1月の平均気候(1981～2010年)

項目	最高	最低	平均	日照	降水
最高	26.6	26.6	26.6	16.3	16.3
最低	16.6	16.6	16.6	16.3	16.3
平均	20.0	20.0	20.0	16.3	16.3
日照	101.6	101.6	101.6	16.3	16.3
降水	155.0	155.0	155.0	16.3	16.3
降水	77.0	77.0	77.0	16.3	16.3



「沖縄防災カレンダー」で検索して
pdfファイルをダウンロードしてね。
印刷して壁に貼ってもいいね♪

防災気象情報は、テレビ・ラジオ・またはホームページから

石垣島地方気象台はこちらから

石垣島地方気象台ホームページ <https://www.data.jma.go.jp/ishigaki/>

※ ホームページは、スマートフォン対応済みです。

お問い合わせ先：石垣島地方気象台 電話番号：0980-82-2159



気象庁マスコット
はれるん

【2022年1月号】